

認定基準等チェック表（第1表 絶対値基準用）

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	実績判定期間	2014年4月1日～2019年3月31日
-----	---------------------------	--------	----------------------

実績判定期間内の各事業年度中の寄附金の額の総額が3,000円以上である寄附者の合計数が年平均100人以上であること	チェック欄
	○

【留意事項】

- 寄附者の氏名（法人にあつては、その名称）及びその住所が明らかな寄附者のみを数えてください。
- 寄附者の数の算出に当たっては、寄附者本人と生計を一にする方を含めて一人としてください。
- 役員及びその役員と生計を一にする方が寄附者である場合、それらの方を寄附者の数に含めないでください。

実績判定期間内の各事業年度		㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
	自		2014年4月1日	2015年4月1日	2016年4月1日	2017年4月1日	2018年4月1日
至		2015年3月31日	2016年3月31日	2017年3月31日	2018年3月31日	2019年3月31日	平成 年 月 日
年3,000円以上の寄附者の数が100人以上である		○はい・いいえ	○はい・いいえ	○はい・いいえ	○はい・いいえ	○はい・いいえ	はい・いいえ

【寄附者名簿チェック欄】

- 寄附者の氏名（法人にあつては、その名称）及びその住所が明らかな寄附者のみを数えていますか。
- 寄附者の数の算出に当たって、寄附者本人と生計を一にする方を含めて一人としていますか。
- 役員及びその役員と生計を一にする方が寄附者の場合、それらの方を寄附者数から除いていますか。

上記の欄で「いいえ」に○がついた場合は、下記の欄で判定してください。

- 実績判定期間内において、寄附金額が年3,000円以上の寄附者の数が年100人未満の事業年度がある場合は、下欄により、年平均100人以上かどうかを判定してください。

年3,000円以上の寄附者の数	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	合計	
		人	人	人	人	人	人	A
実績判定期間の月数 一月未満の端数がある場合は、一月に切り上げます。							B	月

$$\begin{array}{l}
 \text{実績判定期間の年3,000円以上の寄附者数} \\
 \text{実績判定期間の月数}
 \end{array}
 \times \frac{12}{\text{月}} = \boxed{\quad} \text{人} \geq 100 \text{人}$$

↑  
小数点以下は切り捨てます。

（注意事項）

- ・ 実績判定期間とは、申請書提出の直前に終了した事業年度の末日以前2年（初回のみ2年、更新は5年）内に終了した各事業年度のうち最も早い事業年度の初日から申請書提出の直前に終了した事業年度の末日までの期間です。  
例えば、3月決算法人が24年6月に申請書を提出する場合、過去2年以内に事業年度の変更を行っていないければ、実績判定期間は初めて認定を受ける法人の場合は22年4月1日から24年3月31日（更新時は5事業年度）となります。
- ・ チェック欄には、この表の各欄の記載を終了し、基準を満たしていることを確認したら「チェック欄」にチェックを記載してください（第2表以下についても同様です）。
- ・ なお、認定審査の過程において、年3,000円以上の寄附者の数の算出根拠について確認させていただく場合がありますので、寄附者の数の算出根拠を示す書類を法人の主たる事務所に確実に保管するようお願いいたします。

認定基準等チェック表（第2表）

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	チェック欄
2 実績判定期間における事業活動のうち次の活動の占める割合が50%未満であること		○
<p>イ 会員等に対する資産の譲渡若しくは貸付け又は役務の提供（以下「資産の譲渡等」という。）、会員等相互の交流、連絡又は意見交換その他その対象が会員等である活動（資産の譲渡等のうち対価を得ないで行われるもの等を除く。）</p> <p>ロ 会員等、特定の団体の構成員、特定の職域に属する者、特定の地域に居住し又は事務所その他これらに準ずるものを有する者その他便益の及ぶ者が特定の範囲の者である活動（会員等に対する資産の譲渡等を除く。）</p> <p>（注意事項） 特定の地域とは、一の市区町村の区域の一部で地縁に基づく地域をいいます。</p> <p>ハ 特定の著作物又は特定の者に関する普及啓発、広告宣伝、調査研究、情報提供その他の活動</p> <p>ニ 特定の者に対し、その者の意に反した作為又は不作為を求める活動</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">実績判定期間</div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">すべての事業活動に係る金額等</div>	.....	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">① (指標 )</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">577,236,983 円</div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">①のうちイ～ニの活動に係る金額等</div>	.....	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">②</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">7,446,257 円</div>
イ	会員等に対する資産の譲渡等の活動（対価を得ないで行われるもの等を除く。）に係る金額等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">a</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">0 円</div>
ロ	会員等相互の交流、連絡又は意見交換その他その対象が会員等である活動に係る金額等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">b</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">7,446,257 円</div>
ハ	便益が及ぶ者が特定の範囲の者である活動に係る金額等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">c</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">0 円</div>
ニ	特定の著作物又は特定の者に関する活動に係る金額等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">d</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">0 円</div>
ニ	特定の者に対し、その者の意に反した作為又は不作為を求める活動に係る金額等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">e</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">0 円</div>
合 計 (a+b+c+d+e)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">f</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">7,446,257 円 ⇒②へ</div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 30%;">                     基準となる割合 (②÷①)                 </div>		
.....		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">③</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: right;">1.28%</div>

(注意事項)

③については、小数点以下第3位を切り捨てた数値を記載してください。

認定基準等チェック表 (第3表)

(初葉)

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	チェック欄
-----	---------------------------	-------

- 3 運営組織及び経理に関して次に掲げる基準に適合していること
- イ 従業員の総数のうちに次の者の数の占める割合がそれぞれ3分の1以下であること
- (1) 役員及びその親族等
  - (2) 特定の法人の役員又は使用人である者及びこれらの者の親族等
- ロ 各社員の表決権が平等であること
- ハ 会計について公認会計士又は監査法人の監査を受けていること、又は帳簿書類の備付け、取引の記録及び帳簿書類の保存について青色申告法人に準じて行われていること
- ニ 支出した金銭の費途が明らかでないものがある等の不適正な経理が行われていないこと

○

イ

区 分	項 目	役員数	最も人数が多い「親族等」のグループの人数	割 合 (②÷①)	最も人数が多い「特定の法人の役員又は使用人である者及びこれらの者の親族等」のグループの人数	割 合 (④÷①)
		①	②	③	④	⑤
㉑	2014年4月1日～2015年3月31日	10人	0人	0%	0人	0%
㉒	2015年4月1日～2016年3月31日	11人	0人	0%	0人	0%
㉓	2016年4月1日～2017年3月31日	11人	0人	0%	0人	0%
㉔	2017年4月1日～2018年3月31日	10人	0人	0%	0人	0%
㉕	2018年4月1日～2019年3月31日	10人	0人	0%	0人	0%
㉖	年 月 日～年 月 日	人	人	%	人	%
申 請 時		11人	0人	0%	0人	0%

(注1) 各欄の人数等は、第3表付表1「役員の状況」から転記してください。

(注2) ③及び⑤については、小数点以下第2位を切り捨てた数値を記載してください。

ロ

各社員の表決権が平等である	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
上記を証する書類の名称とその内容等	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ

(注意事項)

- ・ 認定基準等チェック表(第3表)は、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時においても記載及び添付する必要があります。その場合、上記ロの記載の必要はありません。
- ・ 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)に記載した事項について、添付を省略することができます。

第3表 (次葉)

ハ							
項 目	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
会計について公認会計士又は監査法人の監査を受けている	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい	はい ・ 〇はい
帳簿書類の備付け、取引の記録及び帳簿書類の保存を青色申告法人に準じて行っている	〇はい ・ はい	〇はい ・ はい	〇はい ・ はい	〇はい ・ はい	〇はい ・ はい	はい ・ 〇はい	〇はい ・ はい

㉑ 該当する項目を〇で囲み、監査証明書又は第3表付表2「帳簿組織の状況」を添付してください。

  

ニ							
項 目	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
費途が明らかでない支出がある、帳簿に虚偽の記載がある等の不適正な経理の有無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無

(注意事項)

認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類（役員報酬規程等提出書類）に記載した事項について、改めて記載する必要はありません。

「認定基準等チェック表」(第3表) 記載要領

項 目	記 載 要 領	注 意 事 項
イの各欄	区分欄の「㉑～㉖」の各欄には、実績判定期間の各事業年度（又は各年）を記載します。 第3表付表1「役員状況」を記載して、「①」、「②」及び「④」の各欄に該当する人数を転記します。	
ロの各欄	該当する一方を「〇」で囲みます。 「上記を証する書類の名称とその内容等」欄には、例えば、「定款（又は会則）第〇条に『各正会員の表決権は、平等なものとする』と規定」のように記載します。	「上記を証する書類の名称とその内容等」欄には証する書類の内容を文言のとおりに記載します。
ハの各欄	該当する一方を「〇」で囲みます。 なお、「㉑」から「㉖」については、イに記載する各期間（「㉑」から「㉖」）を示したものです。	① 「会計について公認会計士又は監査法人の監査を受けている」の「はい」に「〇」した場合には監査証明書を添付してください。 ② 「帳簿書類の備付け、取引の記録及び帳簿書類の保存を青色申告法人に準じて行っている」の「はい」に「〇」した場合には、第3表付表2「帳簿組織の状況」を記載し添付してください。
ニの各欄	該当する一方を「〇」で囲みます。 なお、「㉑」から「㉖」については、イに記載する各期間（「㉑」から「㉖」）を示したものです。	

記載要領の補足

○ ニにおいて、「費途が明らかでないもの」とは、法人が費用として支出した金額のうち、その費途を確認することができないものをいい、法人が名目に関わらず支出した金銭でその費途が明らかでないものが、これに当たります。なお、意図的にその支出先を明らかにしない支出がある場合も、当然に「費途が明らかでないもの」があることになり、認定を受けることはできません。

## 役員 の 状 況

第3表付表1

法人名	特定非営利活動法人難病のこども 支援全国ネットワーク	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
役員数		10人	11人	11人	10人	10人	人	11人
(1) 最も人数が多い「親族等」のグループの人数		0人	0人	0人	0人	0人	人	0人
(2) 最も人数が多い「特定の法人の役員 又は使用人である者並びにこれらの 者の親族等」のグループの人数		0人	0人	0人	0人	0人	人	0人

役員の内訳											
氏名	住所	職名	続柄等	就任等の状況							就任・退任 年月日
				㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時	
小林 信秋		理事		○	○	○	○				1999年10月 28日就任 2017年6月 10日退任
三宅 捷太		理事		○	○	○	○	○		○	1999年10月 28日就任
平岡まゑみ		理事		○	○	○	○	○		○	2007年6月 10日就任
仁志田博司		理事		○	○	○	○	○		○	2011年6月 11日就任
福島 慎吾		理事		○	○	○	○	○		○	2011年6月 11日就任
後藤 彰子		理事		○	○	○	○	○		○	2013年6月 11日就任
阪井 裕一		理事		○	○	○	○	○		○	2013年6月 11日就任

岡 明		理事			○	○	○	○		○	2015年6月 11日就任
荻須 洋子		理事								○	2019年6月5 日就任
二瓶 健次		監事		○	○	○	○	○		○	1999年10月 28日就任
米澤 幸子		監事		○	○	○	○	○		○	1999年10月 28日就任
中神 達二		監事		○	○	○	○	○		○	2003年6月 10日就任

(注意事項)

認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類（役員報酬規程等提出書類）に記載した事項について、添付を省略することができます。

## 帳簿組織の状況

第3表付表2

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク		
伝票又は帳簿名	左の帳簿等の形態	記帳の時期	保存期間
金銭出納帳	手書き ノート	随時	10年
総勘定元帳、補助元帳	会計ソフト(弥生会計)使用 ルーズリーフ	随時	10年
仕訳日記帳	会計ソフト(弥生会計)使用 ルーズリーフ	随時	10年
入出金伝票	単票	随時	10年
給与台帳	エクセル使用 ルーズリーフ	月1回	10年

## (記載要領)

- ・ 「伝票又は帳簿名」欄は、例えば「入金伝票」、「出金伝票」、「振替伝票」、「現金出納帳」、「総勘定元帳」などのように記載します。
- ・ 「左の帳簿等の形態」欄は、「単票」、「ルーズリーフ」、「装丁帳簿」などのように記載します。
- ・ 「記帳の時期」欄は、「随時」、「毎日」、「一週間ごと」のように記載します。
- ・ 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類（役員報酬規程等提出書類）に記載した内容に変更

認定基準等チェック表 (第4表)

(初業)

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	チェック欄
4 事業活動に関して次に掲げる基準に適合していること		○
イ 宗教活動又は政治活動等を行っていないこと		
ロ 役員等に対し報酬又は給与の支給に関して特別の利益を与えないこと、役員等又は役員等が支配する法人と当法人との間の資産の譲渡等に関して特別の利益を与えないこと、役員等に対し役員を選任その他当法人の財産の運用及び事業の運営に関して特別の利益を与えないこと、及び営利を目的とした事業を行う者、上記イの活動を行う者又は特定の公職の候補者若しくは公職にある者に対し寄附を行わないこと		
ハ 実績判定期間における事業費の総額のうち特定非営利活動に係る事業費の額の占める割合が80%以上であること		
ニ 実績判定期間における受入寄附金総額の70%以上を特定非営利活動の事業費に充てていること		

イ

項 目	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
宗教の教義を広め、儀式を行い、及び信者を教化育成する活動	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無
政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対する活動	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無
特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対する活動	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無

ロ

項 目	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	申請時
役員職務の内容、職員に対する給与の支給の状況、当法人とその活動内容及び事業規模が類似する他の法人の役員に対する報酬の支給の状況等に照らして、当法人の役員に対する報酬の支給として過大と認められる報酬の支給その他役員等に対し報酬又は給与の支給に関して特別の利益の供与の有無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無
役員等又は役員等が支配する法人に対しその対価の額が当該資産のその譲渡の時における価額に比して著しく過少と認められる資産の譲渡その他役員等又は役員等が支配する法人と当法人の間の資産の譲渡等に関して特別の利益の供与の有無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無
役員等に対し役員を選任その他当法人の財産の運用及び事業の運営に関して特別の利益の供与の有無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無
営利を目的とした事業を行う者及びイの活動を行う者又は特定の公職の候補者若しくは公職にある者に対する寄附の有無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・〇無	有・無	有・〇無

(注意事項)

- 「認定基準等チェック表 (第4表)」は、法第55条第1項に基づく書類 (役員報酬規程等提出書類) の提出時においても記載及び添付する必要があります。その場合、「認定基準等チェック表 第4表 (次業)」(ハ及びニ) の記載及び添付の必要はありません。
- 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類 (役員報酬規程等提出書類) に記載した事項について、添付を省略することができます。



ハ

項 目		実績判定期間
事業費の総額	①	577,236,983円
特定非営利活動に係る事業費の額	②	577,236,983円
特定非営利活動の割合 (②÷①)	③	100%

注・「ハ」について、事業費以外の指標により計算を行う場合には、使用した指標及び単位を記載してください。  
 ・損益計算書により算出した場合については、記載要領の注意事項をご確認ください。

使用した指標	単位

・算出方法を具体的に示す資料を添付してください。

ニ

項 目		実績判定期間
受入寄附金総額	①	685,947,058円
受入寄附金総額のうち特定非営利活動に係る事業費に充てた額	②	522,806,718円
受入寄附金の充当割合 (②÷①)	③	76.21%

(注意事項)

- ・「認定基準等チェック表(第4表 次葉)」「ハ及びニ」は、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時には記載及び添付の必要はありません。
- ・「ハ及びニ」の③については、小数点以下第3位を切り捨てた数値を記載してください。

## 役員等に対する報酬等の状況

第4表付表1

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク		
<p>役員、社員、職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族又はこれらの者と特殊の関係<sup>(注1)</sup>にある者(以下「役員等」という)に対する報酬又は給与の支給等(実績判定期間及び申請書の提出日を含む事業年度開始の日から申請書の提出の日までに行った取引等)について以下の項目を記載してください。</p> <p>(注1)「特殊の関係」とは次に掲げる関係をいいます。</p> <p>① 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある関係</p> <p>② 使用人である関係及び使用人以外の者で当該役員等から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している関係</p> <p>③ 上記①又は②に掲げる関係にある者の配偶者及び三親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしている関係</p>			
1 役員に対する報酬又は給与の支給			
氏名	職名	支給期間等	支給金額
[REDACTED]	[REDACTED]	2014年4月1日～2017年6月10日	(給与) 24,576,000円
		2018年3月30日	(退職金) 10,000,000円
		2014年4月1日～2020年2月26日	(給与) 44,793,000円
		2019年6月5日～2020年2月26日	(給与) 2,100,000円
			円
			円
2 役員の子親族等 <sup>(注2)</sup> である職員に対する給与の支給			
受給者の氏名等	役員との関係	支給期間等	支給金額
なし			円
			円
			円
			円
			円
			円
(注2)「役員の子親族等」とは、役員の子親族若しくは三親等以内の親族又は役員と特殊の関係にある者をいいます(「特殊の関係」は(注1)参照)。			
3 給与を得た職員の総数及び総額			
集計期間	2014年4月1日～2020年2月26日		
給与を得た職員の総数	左記の職員に対する給与総額		
10人	133,974,762円		

## (注意事項)

- 「役員等に対する報酬等の状況(第4表付表1)」は、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時には記載及び添付の必要はありません。
- 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)に記載した事項について、添付を省略することができます。



## (3) 役務の提供 (施設の利用等を含む。)

取引先の氏名等	法人との関係	役務の提供の内容	役務の提供年月日	対価の額	その他の取引条件等
		あおぞら共和国のロッジ建築の発注	2014年4月1日～2020年2月26日	43,284,229円	契約書による (ロッジ2号棟、kid's Box、テラス屋根、ステージ、駐車場舗装、ほか)
		あおぞら共和国の管理人の業務を委託	2014年4月1日～2020年2月26日	5,930,000円	月額90,000円 月額110,000円 (2019年4月26日～)
		倉庫賃借	2014年4月1日～2020年2月26日	700,000円	月額10,000円
		冊子・チラシ・ポスターのデザイン・印刷の発注	2014年4月1日～2020年2月26日	7,441,724円	請求書による
		あおぞら共和国のロッジの設計の発注	2014年4月1日～2020年2月26日	5,310,300円	契約書による
		事務所賃借料	2014年4月1日～2020年2月26日	30,961,116円	月額463,644円
				円	
				円	
				円	
				円	

## 2 役員を選任その他当法人の財産の運用及び事業の運営に関する事項

(該当する事項がある場合にその内容を具体的に記載してください。)

なし

## 3 支出した寄附金 (実績判定期間及び申請書の提出日を含む事業年度開始の日から申請書の提出の日までに支出した寄附金)

支出先の名称等	住所等	支出年月日	支出金額	寄附の目的等
		2019年 9月26日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞
		2019年 10月1日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞

	2019年 9月26日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞
	2019年 9月26日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞
	2019年 9月27日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞
	2019年 9月26日	200,000円	いのちの輝き毎日奨励賞
2014年4月1日～ 2019年3月31日まで の寄附金は別紙			

(注意事項)

- ・ 「役員等に対する資産の譲渡等の状況等（第4表付表2）」は、法第55条第1項に基づく書類（役員報酬規程等提出書類）の提出時には記載及び添付の必要はありません。
- ・ 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、法第55条第1項に基づく書類（役員報酬規程等提出書類）に記載した事項について、添付を省略することができます。

(別紙)

## 3 支出した寄附金に関する事項

支出先の名称等	住所等	支出年月日	支出金額	寄附の目的等
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2014.8.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2015.3.31	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2015.8.25	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
		2016.1.26	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2016.1.26	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2016.1.26	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2016.1.26	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2016.1.26	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
		2016.8.24	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞

2016.8.24	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2016.8.24	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2016.8.24	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2016.8.24	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2017.2.8	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2017.2.8	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2017.2.8	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2017.2.8	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2017.2.8	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2017.9.6	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2017.9.6	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2017.9.6	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2017.9.6	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2017.9.6	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2018.1.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2018.1.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2018.1.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2018.1.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2018.1.29	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
2018.10.31	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2018.10.31	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2018.10.31	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
2018.10.31	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞

[REDACTED]	2018.11.1	200,000 円	いのちの輝き毎日 奨励賞
	2019.2.28	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
	2019.2.28	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
	2019.2.28	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
	2019.2.28	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞
	2019.2.28	200,000 円	いのちの輝き親の 会奨励賞



認定基準等チェック表 (第5表)

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク		チェック欄				
5 次に掲げる書類について閲覧の請求があった場合には、正当な理由がある場合を除きこれをその事務所において閲覧させること			○				
イ 特定非営利活動促進法第28条に規定する事業報告書等、役員名簿及び定款等 ロ 各認定基準等に適合する旨及び欠格事由に該当しない旨を説明する書類 ハ 寄附金を充当する予定の具体的な事業の内容を記載した書類 ニ 役員報酬又は職員給与の支給に関する規程 ホ 収益の明細その他の資金に関する事項、資産の譲渡等に関する事項、寄附金に関する事項その他一定の事項等を記載した書類 ヘ 助成の実績並びに海外送金等の金額及び使途並びにその予定日を記載した書類							
次に掲げる書類について閲覧の請求があった場合には、正当な理由がある場合を除きこれをその事務所において閲覧させることに同意する。 ※閲覧に関する細則(社内規則)等がある場合には、その細則(社内規則)等を添付してください。			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">同意</th> </tr> <tr> <td>○する</td> <td>しない</td> </tr> </table>	同意		○する	しない
同意							
○する	しない						
イ	① 事業報告書等(事業報告書、財産目録、貸借対照表、活動計算書、年間役員名簿、社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記した書面) ② 役員名簿 ③ 定款等(定款、認証書の写し、登記事項証明書の写し)						
ロ	各認定基準等に適合する旨を説明する書類、欠格事由に該当しない旨を説明する書類						
ハ	寄附金を充当する予定の具体的な事業の内容を記載した書類						
ニ	前事業年度の役員報酬又は職員給与の支給に関する規程						
ホ	次の事項を記載した書類 ① 収益の源泉別の明細、借入金等の明細その他の資金に関する事項 ② 資産の譲渡等に係る事業の料金、条件その他その内容に関する事項 ③ 次に掲げる取引に係る取引先、取引金額その他その内容に関する事項 ・ 収益の生ずる取引及び費用の生ずる取引のそれぞれについて、取引金額の多い上位5者との取引 ・ 役員、社員、職員若しくは寄附者又はこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族又はこれらの者と特殊の関係のある者との取引 ④ 寄附者(役員、役員の配偶者若しくは三親等以内の親族又は役員と特殊の関係のある者で、当該法人に対する寄附金の額の事業年度中の合計額が20万円以上であるものに限る。)の氏名並びにその寄附金の額及び受領年月日 ⑤ 給与を得た職員の総数及び当該職員に対する給与の総額に関する事項 ⑥ 支出した寄附金の額並びにその相手先及び支出年月日 ⑦ 海外への送金又は金銭の持出しを行った場合におけるその金額及び使途並びにその実施日						
ヘ	助成金の支給を行った場合に事後に所轄庁に提出した書類の写し						

(注意事項)

- ・ 認定基準等チェック表第5表は、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時に記載及び添付する必要があります。
- ・ 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、添付の必要はありません。

認定基準等チェック表 (第6、7、8表)

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク
-----	---------------------------

認定基準等チェック表 (第6表)

6 実績判定期間を含む各事業年度の特定非営利活動促進法第28条に規定する事業報告書等を同法第29条の規定により所轄庁に提出していること	チェック欄				
特定非営利活動促進法第28条に規定する事業報告書等の所轄庁への提出の有無					
①	②	③	④	⑤	⑥
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

認定基準等チェック表 (第7表)

7 法令又は法令に基づいてする行政庁の処分違反する事実、偽りその他不正の行為により何らかの利益を得、又は得ようとした事実その他公益に反する事実がないこと	チェック欄					
	○					
法令に違反する事実、偽りその他不正の行為により何らかの利益を得、又は得ようとした事実その他公益に反する事実の有無						
①	②	③	④	⑤	⑥	申請時
有・○無	有・○無	有・○無	有・○無	有・○無	有・無	有・○無
注・認定基準等チェック表(第7表)は、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時に記載及び添付する必要があります。						

認定基準等チェック表 (第8表)

8 申請書を提出した日を含む事業年度の初日において、その設立の日以後1年を超える期間が経過していること	チェック欄				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>事業年度</td> <td>月 日 ~ 月 日</td> <td>設立年月日</td> <td>平成 年 月 日</td> </tr> </table>		事業年度	月 日 ~ 月 日	設立年月日	平成 年 月 日
事業年度	月 日 ~ 月 日	設立年月日	平成 年 月 日		

(注意事項)

- ・ 法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)の提出時に当たっては、認定基準等チェック表(第6表及び第8表)は、記載する必要はありません。
- ・ 認定の有効期間の更新の申請に当たっては、認定基準等チェック表(第6表及び第8表)の記載の必要はありません。また、法第55条第1項に基づく書類(役員報酬規程等提出書類)に記載した事項について、改めて記載する必要はありません。

## 欠格事由チェック表

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク	チェック欄
認定、特例認定又は認定の有効期間の更新の基準にかかわらず、次のいずれかの欠格事由に該当する法人は認定、特例認定又は認定の有効期間の更新を受けることができません。 1 役員のうち、次のいずれかに該当する者がある場合 イ 認定特定非営利活動法人が認定を取り消された場合又は特例認定特定非営利活動法人が特例認定を取り消された場合において、その取消しの原因となった事実があった日以前1年以内に当該認定特定非営利活動法人又は当該特例認定特定非営利活動法人のその業務を行う理事であった者でその取消しの日から5年を経過しないもの ロ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者 ハ 特定非営利活動促進法若しくは暴力団員不当行為防止法に違反したことにより、若しくは刑法204条等 <sup>(注1)</sup> 若しくは暴力行為等処罰法の罪を犯したことにより、又は国税若しくは地方税に関する法律に違反したことにより、罰金刑に処せられ、その執行が終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者 ニ 暴力団の構成員等 <sup>(注2)</sup> 2 認定又は特例認定を取り消されその取消しの日から5年を経過しない法人 3 定款又は事業計画書の内容が法令等に違反している法人 4 国税又は地方税の滞納処分の執行がされているもの又は当該滞納処分の終了の日から3年を経過しない法人(認定、特例認定及び認定の有効期間の更新の申請時には、所轄税務署長等から交付を受けた納税証明書「その4」並びに関係都道府県知事及び市区町村長から交付を受けた滞納処分に係る納税証明書の添付が必要となります)。 5 国税に係る重加算税又は地方税に係る重加算金を課された日から3年を経過しない法人 6 次のいずれかに該当する法人 イ 暴力団 ロ 暴力団又は暴力団の構成員等の統制下にある法人		○

1	役員のうち、次のいずれかに該当する者の有無	
イ	認定特定非営利活動法人が認定を取り消された場合又は特例認定特定非営利活動法人が特例認定を取り消された場合において、その取消しの原因となった事実があった日以前1年以内に当該認定特定非営利活動法人又は当該特例認定特定非営利活動法人のその業務を行う理事であった者でその取消しの日から5年を経過しない者の有無	有・○無
ロ	禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者の有無	有・○無
ハ	特定非営利活動促進法若しくは暴力団員による不当行為防止法に違反したことにより、若しくは刑法第204条等若しくは暴力行為等処罰法の罪を犯したことにより、又は国税若しくは地方税に関する法律に違反したことにより、罰金刑に処せられ、その執行が終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者の有無	有・○無
ニ	暴力団の構成員等の有無	有・○無

2	認定又は特例認定を取り消されその取消しの日から5年を経過しない法人	はい・○いいえ
---	-----------------------------------	---------

3	定款又は事業計画書の内容が法令等に違反している法人	はい・○いいえ
---	---------------------------	---------

4	国税又は地方税の滞納処分の執行がされているもの又は当該滞納処分の終了の日から3年を経過しない法人	はい・○いいえ
添付書類	認定、特例認定又は認定の有効期間の更新の申請時に、上記4に係る所轄税務署長等から交付を受けた納税証明書「その4」並びに関係都道府県知事及び市区町村長から交付を受けた滞納処分に係る納税証明書を添付すること (注1) その他の事務所がある場合は、その他の事務所所在の滞納処分に係る納税証明書も添付すること (注2) 役員報酬規程等提出書には添付不要	

5	国税に係る重加算税又は地方税に係る重加算金を課された日から3年を経過しない法人	はい・○いいえ
---	---	---------

6	次のいずれかに該当する法人	
イ	暴力団	はい・○いいえ
ロ	暴力団又は暴力団の構成員等の統制下にある法人	はい・○いいえ

## 寄附金を充当する予定の事業内容等

法人名	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク
-----	---------------------------

事業名	具体的な事業内容	実施予定年月	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	寄附金充当予定額
講演会、座談会、研修会、相談会の開催	難病や慢性疾患・障害のある子どもをもつ親たちを主たるメンバーとする親の会が経験交流や情報交換のために親の会連絡会を開催する。	通年	法人事務所、大阪市内	4名	難病の子どもをもつ親の会  60団体	1,500,000円
	一般社団法人日本難病・疾病団体協議会、公益社団法人日本リウマチ友の会とともに、世話人として全国患者・家族集会を開催する。	例年11月	都内ホール	4名	難病当事者と家族、支援者  200名	30,000円
	医療・教育・福祉の専門職、そして親たちを中心とした当事者が一堂に会して、それぞれの立場から難病や慢性疾患、障害のある子どものQOLの維持・向上を図るためにこどもの難病シンポジウムを開催する。	例年6月	都内会議室	6名	難病の子どもとその家族への活動に感心のある人  200名	1,000,000円
	病弱教育の現状や、病気の種類とその特徴、医療の現場の実際、入院や在宅をしている子どもたちの実情などを学ぶ場として、病弱教育に携わる教員や医療・福祉の現場で難病や慢性疾患、障害のある子どもたちと接している人を対象として病弱教育セミナーを開催する。	例年1月	都内会議室	4名	難病の子どもとその家族への活動に感心のある人  40名	1,000,000円
	自立支援員として地域で活躍できる人材を育成するために、制度やしぐみを学び、小慢児とその家族からの話題提供を受け、全国各地の先進事例を紹介し、顔の見える情報交換を通して、全国各地においてこの事業を有効かつ円滑に進めるために自立支援員研修会を開催する。	例年6月	国立成育医療研究センター	3名	難病の子どもとその家族への活動に感心のある人  50名	500,000円
相談所の開設	医師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、認定遺伝カウンセラーなど専門職の相談員が難病や慢性疾患・障害のある子どもを育てる家族からの医療・教育・福祉などに関する電話相談を行なう。	通年	法人事務所	6名	難病の子ども親  全国で25万家族以上	1,500,000円

	難病や慢性疾病・障害のある子どもを育てた経験のある人たちをピアサポーターとして養成し、その体験的な知識を活かしたピアサポート相談活動を行なう。	通年	国立成育医療研究センター、神奈川県立こども医療センター、東京都立小児総合医療センター、埼玉県立小児医療センター、慶應義塾大学病院	60名	難病の子どもの親 全国で25万家族以上	4,500,000円
レクリエーション活動の実施と援助	難病や慢性疾患、障害のある子どもたちとその家族を対象に「友だちつくり」を合い言葉にしてサマーキャンプ“がんばれ共和国”を全国で開催する。	例年8月から9月	岩手県、神奈川県、静岡県、愛知県、兵庫県、熊本県、沖縄県	5名	難病の子どもの家族、ボランティア 1,000名	30,000,000円
	全国の医療機関等を訪問して、入院中の子どもたちや付き添いの家族たちにひと時の楽しみと思い出を提供するサンタクロースの病院訪問を行なう。	例年12月	神奈川県立こども医療センター、埼玉県立小児医療センター、東京都立小児総合医療センター、宮城県立こども病院、静岡県立こども病院、大阪府立母子保健総合医療センターなど	6名	入院中の子ども 2,500名	600,000円
	異国情緒にあふれるハロウィーンパーティを行なう。	例年10月	Yokohama Country & Athletic Club	2名	難病の子どもの家族、ボランティア 40名	120,000円
	難病や慢性疾患、障害のある子どもとその家族をテーマパークへの招待する。	例年12月から2月	法人事務所	1名	難病の子どもの家族 200名	2,000,000円
ボランティアの要請と派遣	長期入院中や在宅療養中の子どもたちと遊びを通じて楽しく過ごすことのできる遊びのボランティアを養成し、その活動が継続するよう支援する。プレイリーダーが自宅や病院を訪問して、在宅療養中や長期入院中の子どもたちと遊びを通じて楽しく過ごすとともに、地域から孤立しがちな家族に対する支援を行なう。	通年	国立成育医療研究センター、神奈川県立こども医療センター、東京医科歯科大学附属病院、順天堂大学附属順天堂医院、杏林大学附属病院、中川の郷療育センター、千葉大学医学部附属病院など	4名	難病の子どもの家族への活動に感心のある人 80名	3,000,000円

常設キャンプ場の建設と運営	レスパイト施設“あおぞら共和国”では、宿泊ロτζが4棟建ち、55名が宿泊できる施設となっている。重症心身障害児者の利用に資する新ロτζを建築する。	通年	山梨県北杜市鳥原	6名	難病の子どもとその家族、ボランティア  延べ6,000名	28,100,000円
難病の子どもと家庭の福祉に関する調査・研究	いのちの輝き毎日奨励賞として、毎日新聞社会事業団の小児がん征圧募金からの寄附金をもとに、小児がん以外の難病や慢性疾病、障害のある子どもたちへの支援のために、有意義な活動を行なう親の会を主たる対象として助成先を公募し、選考委員会の審議を経て6団体に贈呈する。	例年5月から7月	法人事務所	1名	難病の子どもの親の会  6団体	1,200,000円
	いのちの輝き親の会奨励賞として、プロゴルフ3協会が主催する日立3ツアーズ選手権の寄附金をもとに、子どもたちのために有意義な活動を行なう親の会を主たる対象として助成先を公募し、選考委員会の審議を経て5団体に贈呈する。	例年11月から1月	法人事務所	1名	難病の子どもの親の会  5団体	1,000,000円
広報活動	機関誌「がんばれ!」の発行、ホームページの開設および運営を行なう。	通年	法人事務所	1名	難病の子どもとその家族への活動に感心のある人  2,000名	3,500,000円
	関連する学会、展示会・見本市などに出展して、当会の広報と社会啓発活動を行なう。また、企業や支援団体などが主催するイベントや研修会などにおける講演活動を行なう。	通年	日立3ツアーズ選手権大会、日本小児科学会・日本小児神経学会・日本小児看護学会など	4名	難病の子どもとその家族への活動に感心のある人  5,000名	300,000円

寄附金の受入及び支出に利用する銀行口座名	
みずほ銀行九段支店 普通預金	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク
ゆうちょ銀行 通常貯金	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク
ゆうちょ銀行 振替口座	難病のこども支援全国ネットワーク
ゆうちょ銀行 振替口座	みんなのふるさと夢プロジェクト
三菱UFJ銀行神保町支店 普通預金	特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク

(注意事項)

- ・「寄附金の受入及び支出に利用する銀行口座名」については、口座番号は記入する必要はありません。